



きらり★きくにし

文責 校長 佐藤 正貴

不審者対応避難訓練

9月2日(火)2校時、不審者対応の避難訓練を行いました。講師兼不審者役として、大津警察署スクールサポーターの國武さんをお招きしました。防災主任の平田先生を中心に、担当職員が想定事案と対応策を何度も検討してきた姿から、児童の命を守るという意の強さを感じました。

訓練は、南門から不審者が侵入し、2年生教室をベランダ側から覗くところからスタートしました。異常に気付いた2年生担任が声を掛けたところ、不審な返答があったため不審者と判断し、「SG(スクール・ガード)対応ボタン」を押しました。ボタンが押されると、その場所が管理等に表示され、数秒後には校内放送で不審者対応の要請が流れました。

各担任は教室に侵入されないように、机や椅子を使って出入口にバリケードを作りました。私は、2年生教室付近で様子を見ていきましたが、児童は手際よく対応できていました。また、2年生の指導を行っていた教育活動支援員の先生は、素早く昇降口の扉を閉めて施錠するなど、不審者の侵入を防ぐ対応ができていました。その間に、不審者に対応する役割の職員がほうきやモップ、殺虫剤などを持って不審者対応にあたりました。結果として、不審者が校内に侵入することはなく、國武さんからも「今回は校内に侵入することができなかった。」とおっしゃられていきました。

児童の安全を確保しつつ、不審者に対応する100%の対策はありません。いつ、どんな目的で、何を武器としながら入ってくるのか分かりません。そんな中で私たちができる対策で、効果があることを教えていただきました。それは、校内にいる児童以外の人物に対して、声をかけることだということです。「保護者や地域の方であるならば、あいさつをしたら返してくれるはずです。業者であるならば、同じようにしてくれるはずです。挨拶をはじめ、声をかけても反応がおかしい、様子がおかしいと感じた場合は、すぐに110番してください。仮に間違いだとしても、それは警察が、相手に謝罪します。」ということをおっしゃられました。

児童の命を守るために、今回の訓練で学んだことを職員で再確認するとともに、定期的な訓練も行っていきたいと考えています。國武さんは、訓練の時の5割の力が出せたらOKです！と言われました。今回は、訓練だからこそ、スムーズな対応ができたということです。職員は、いつでも最低5割の力を発揮できるようにしておく必要があるということです。



國武さん、お忙しい中に丁寧な指導・助言をいただきありがとうございました。

追伸…昨年度実施した不審対応避難訓練では、國武さんから、厳しい指導を頂いたと聞いております。今回の訓練は、担当者をはじめ、職員も気合が入っていたことを付け加えておきます。

地域のみんなが通りやすいように



8月28日から4日間、西門前で子どもたちの登校の様子を見守りました。

帽子や日傘などで熱中症対策をしっかりとしながら、元気よく挨拶をしてくれる児童が多く、朝からとてもさわやかな気持ちになりました。

一方で、登校が集中する時間帯には、歩道いっぱいに広がって歩く児童の姿も見られました。地域の方からも「困っている」との声が寄せられたため、すぐに全学級で指導を行いました。これからも、地域のみなさんが通りやすいように気を配れるよう、指導を続けてまいります。ご家庭でも、ぜひ次の点についてご指導をお願いします。(教頭 長島)

- ① 歩道では、車道と反対側(建物側)のはしを歩きましょう。
- ② 横に広がらず、列になって歩きましょう。(「2列まで」を守りましょう。)

愛校作業～ご協力ありがとうございました～

8月24日(日)、PTA愛校作業が行われました。夜中に雨が降り、当日の実施が心配されましたが、皆さんの思いが届いたのか、無事に草取り作業を行うことができました。朝早くから児童を含む約150名の方々にご参加いただき、学校がすっきりと美しくなりました。ご協力に心より感謝いたします。

(教頭 西村)

